



ごみ減量化に向けて、 身近なところから実践しよう!!

問合せ 環境交通係 ☎32-2215



生ごみの 水切りをしましょう

1

生ごみの80%は水分です。ごみ袋に入れる前に必ず手で潰して水気を切りましょう。



マイバック、マイバスケットを使いましょう

2

不要なレジ袋を減らすことでごみの減量が図られます。「ノーレジ袋」をすることでポイントサービスなどの特典があるお店もあります。



資源ごみは集団回収(町内会、学校などの資源回収)に出しましょう

3

地域や学校などで資源回収を行っています。これらの資金が各団体の運営などに役立てられています。また、市では資源回収を行った団体に対し買上金額の25%を交付しておりますので積極的に御活用ください。



必要以上の量は買わない

4

必要のない物をつい買いすぎてしまいがちです。食品ロスを減らすためにも入口から見直し、本当に必要だと思える分だけ買いましょう。



詰め替え製品を使いましょう

5

シャンプーや洗剤などは詰め替えタイプにしたり、リサイクル商品やエコマークのついた商品を選びましょう。



拠点回収を積極的に利用しよう

6

市内の一部小売店では、牛乳パックや空き缶などの拠点回収を行っています。買い物の際に積極的に活用しましょう。また、市役所では消費者協会と共同で古衣料・古布の拠点回収を行っています。

昨年から回収品目が、これまでの綿製品以外にジーンズ、フリース、コートなど衣類全般に変更となりましたので、ごみ減量化のため積極的な利用をお願いします。なお、利用の際は必ず洗濯をしてください。

- 回収場所
市コミュニティセンター玄関(市役所隣接)
- 回収できるもの
素材に関わらず衣類、衣料品全般、古布
- 回収できないもの
布団、ベットマット、枕、座布団、じゅうたん、玄関マット、便座カバー、カーテン、ハギレ、ぬいぐるみ、洗濯していないもの、濡れているもの、汚れのひどいもの、カビやペットなどの臭いのあるものなど